



学校だより

めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和7年2月21日 No.39

2月に入り立春とはいうものの、寒い日が続いていますが、子どもたちは、毎日元気に学習や運動、遊びに取り組んでいます。

1月31日には授業参観に207名の保護者の皆様に来校いただきありがとうございます。

参観していただいた様子と普段の小学校の様子にあまり違いはないのですが、子どもたちは、保護者の方に参観していただけることに緊張しながらも、見てほしいなという気持ちもあり、いつも以上に授業に集中して取り組んでいました。

子どもたちの学校での様子を実際に見ていただく機会があまりないことが残念ではありますが、学校だより等を活用しながら、可能な限り伝えていきたいと思っています。

今後よろしくお願いします。

※ 画像 右上：授業参観の様子
右下：1年生風あげ



外国の文化に触れました

1月31日(金)、1年生の多文化共生教育の一環として、保護者の方にインドネシアの言葉や文化、食べ物などの紹介をしていただきました。

インドネシアは、たくさんの島で構成されていて、海がとても美しい国だそうです。あいさつの仕方や食事のこと、衣服を紹介してもらった後、子どもたちは、インドネシアのことについていろいろと質問をしていました。

世界には、日本とは異なった言語や文化を持つ人々が暮らしていることが分かりました。お互いの文化を理解し、尊重し合いながら生活していけるといいですね。



毎月10日は『人権の日』です

安心して過ごせる学校『今日が楽しく、明日が待たれる学校』を目指して、毎月10日を「人権の日」として、「お互いを尊重し、なかまも自分も大切にする」日とし取り組んでいます。

今月は、『加小っ子だより 38号』でもお知らせしました、児童会で取り組んでもらった「いいところ見つけ」の紹介をしています。人権集会で紹介しきれなかった分やクラスの掲示にてお知らせできなかった分を、児童会役員や代表委員のみんなが、上手に整理して、みんなが見ることができるように掲示物としてまとめてくれました。

このポジティブメッセージカードを見て同じ学年やクラス、違う学年の友だちが見て、認めてくれているという安心感が持てると思いますね。

また、いいことをしてほめられた時のうれしさから、自己肯定感を高めていけるといいですね。

今後も、「友だちを大切に、自分を大切に」して、互いにいいところを認めて、高め合える関係を築いていきましょう。



“げんこつあめ”ってどんなあめ？

2月13日(木)、3年生が、とうふ作りの時にもお世話になりましたアグリロマン様から3人の先生をお招きしてげんこつあめづくりを体験しました。

げんこつあめは、鍋に水、黒砂糖、水あめを入れ中火にかけて溶かし、きな粉を入れたボウルに流し込み、手でこねて塊をつくります。その塊が冷めないうちに伸ばして包丁で切ってとり粉用のきな粉にまぶして完成します。とても素朴な味がします。

子どもたちは、自分で作ったげんこつあめをととてもおいしそうにほおばっていました。アグリロマンの先生方のおかげで、とうふづくりに続き、形を変える大豆（きな粉）を使った食べ物を作ることができました。また貴重な体験ができましたね。



雪が降りました

暦の上では立春を過ぎましたが、2月7日(金)の夜から降り始めた雪が、2月8日(土)から9日(日)にかけて降り続きたくさん積もりました。

2月10日(月)の朝は、まだ雪がそこかしこに残っていて朝の登校の時には、道路は凍結しているところがありました。加佐登小学校では、本館の北側(中庭のところ)は日が当たらないために、10日(月)にも多くの雪が手つかずのまま残っていました。

子どもたちは、業間や昼休みには残った雪で雪合戦をして楽しく遊びました。

次の週、2月19日(水)にも朝からたくさん雪が降りました。登校途中にたくさんの雪を集めて、学校まで持ってきている子どももいました。学校に着くと積もった雪で雪合戦などを行っている様子もうかがえました。年に数回しかない積雪ですが、子どもたちは楽しそうに雪遊びを体験できました。

雪が降った翌日20日(木)の朝は、夜に降ったであろう雪がまだうっすら積もっていました。そして道路が凍っていてとても危険でした。加佐登小学校西交差点付近は、傾斜があり滑りやすくなっていました。そんな中、いつも見守りを行っていただいている地域のボランティアの方が、子どもたちが来る前から、転ばないように傾斜のある交差点の雪を竹ぼうきで払っていただけていました。

本当にありがとうございました。



高校生のお兄さん、お姉さんと交流しました

2月17日(月)に2年生が、2月20日(木)には1年生が飯野高校の英語コミュニケーション科の生徒の皆さんと交流をしました。

来年度から2年生では、英語活動の授業が始まることもあり、ローマ字を教えてもらいながら一緒に名前を書いたり、英語に関するゲームをしたりして、楽しく英語活動を行いました。

1年生では、スペイン語でのあいさつや英語での魚の名前などを教えてもらった後、ゲームをしながら、教えてもらった各国の言葉を覚えていきました。はじめは高校生の皆さん、子どもたちともに緊張していましたが、ゲームをしていく中で徐々に慣れていきとても楽しく各国の言葉を覚えることができました。

短い時間でしたが、外国の言葉に触れ、お兄さん、お姉さん方と楽しくコミュニケーションが取れました。

